

南都明日香ふれあいセンター

犬養万葉記念館

web <http://inukai.nara.jp/>
 ☎ 54-9300
 fax 54-4200
 mail info@inukai.nara.jp

● 明日香村の万葉歌碑を歩く⑦

うねめ
 采女の 袖吹き返す 明日香風

都を遠み いたづらに吹く

巻1・51 志貴皇子

犬養先生が揮毫された万葉歌碑は全国に141基ありますが、昭和42年に建立された第1号歌碑です。当時、甘樫丘にホテルを建てるという計画が持ち上がりましたが、大阪大学の教え子たちが先生の還暦のお祝いにと丘に歌碑を建立したところ、ホテルの建設計画はなくなりました。万葉歌碑が「開発の防波堤」となったという話が伝わって、全国から依頼が入り、協力された結果、各地に犬養先生揮毫の歌碑がたくさん建ちました。

歌の作者は天智天皇の第七皇子。采女の袖をあでやかに吹き返す明日香風も、都が遠のき、采女もいなくなって、今はむなしく吹いているという意味で、明日香から藤原京に都が遷った後、古都を懐かしんでいます。



▲明日香村豊浦
 (甘樫丘中腹/甘樫茶屋前登り階段すぐ)

10月の予定

10月7日(木) みんなで歌おう懐かしの歌 11時～12時 500円
 (当初の予定から日程を変更しています。)

10月24日(日) 岡本三千代の万葉ゼミ 13時～15時 参加費：1,000円(要予約)
 会場：明日香村商工会館 2階会議室(開場：12時30分)

※申し込み・問い合わせは犬養万葉記念館まで

明日香村図書室だより

新着図書案内

『月下のサクラ』	袖月裕子 徳間書店
『元彼の遺言状』	新川帆立 宝島社
『正欲』	朝井リョウ 新潮社
『小説8050』	林真理子 新潮社
『悪魔には悪魔を』	大沢在昌 毎日新聞出版
『魂手形』	宮部みゆき KADOKAWA
『クララとお日さま』	カズオ・イシグロ 早川書房
『とにかく「運のいい家」に住みたい!』	村野弘味 扶桑社
『図解 渋沢栄一と「論語と算盤」』	齋藤孝 フォレスト出版
『養老先生、病院へ行く』	養老孟司 エクスナレッジ
『クックパッドの簡単キャンプ飯』	クックパッド 宝島社

秋を感じる絵本・童話

『おつきみうさぎ』	中川ひろたか 童心社
『よーいどん!』	中川ひろたか 童心社
『いもほりバス』	藤本ともひこ すずき出版
『どうぞのいす』	香山美子 ひさかたチャイルド
『ちいさいねずみ』	さとうわきこ 偕成社
『14ひきのあきまつり』	いわむらかずお 童心社
『どんぐりと山ねこ』	宮沢賢治 講談社

10月はお休みなしです

明日香村図書室

明日香村大字川原91番地の3
 (公民館向かい2階)

☎ 54-4430

開館時間：9時～17時

公民館からのお知らせ

問い合わせ：明日香村中央公民館 ☎54-3636

10月の講座

☆飛鳥史学文学講座

【日時】 10月10日(日)

午前の部・・・10時～12時

午後の部・・・13時～15時

【場所】 関西大学100周年記念会館

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3-35



☆午前の部

【講師】 天王寺楽所雅亮会 副理事長・関西大学客員教授 小野 真龍先生

【内容】 伎楽と天王寺舞楽—伎楽が結ぶ飛鳥と四天王寺—

☆午後の部

【講師】 関西大学文学部 教授 長谷 洋一 先生

【内容】 近世奈良を旅する人びと—絵図・地図からみた大和名所めぐり—

※明日香村在住の方、関西大学学生、本講座に興味のある中高生は受講料無料です。

「関西大学飛鳥文化研究所」(明日香村稲淵816-1)にも会場を設け、中継をします。

午前・午後の2部制ですが、各自で昼食をご用意ください。

明日香村の皆様の受講を、心からお待ちしています。

【問い合わせ】 関西大学教育後援会 ☎06-6368-0055

短歌

・墓参り 菓子茄子ぶどう他 芋の葉へ

皆で供養を 煙り香りて

吉田 清子

・螢火を 蚊帳にはなちて 姉とわれ

戯れてみき はるかなる日よ

馬場 しづ子

・朝採りの トウモロコシを 箱に詰め

友に送りし 甘き抜群

松本 義夫

・朝まだき かなかなの声 聞きにつつ

秋のおどずれ 感じ入りたり

森田 幸子

・ベランダに 蝉のぬけがら 横たわる

短き一世を 満喫したのか

西村 道子

・住職は マスクを着けて 読経せり

正座の皆も マスクのお盆

脇田 智子

・朝のひかり キラリキラキラ 木洩れきて

木の葉がゆれる 光がゆれる

奥 まさみ

・とうがらしの 無数の虫は 油虫

軸を振るえば いっせいに落つ

立見 千代子

・カナカナと 朱き陽を背の シンフォニー

祭典の年 はなやぐ羽音

寶蔵 八重子